



第71回

企画展

【よみがえる江戸のお化け・妖怪】

夏と言えばおばけのシーズン。今年の夏は、江戸時代のおばけたちが広重美術館にやっ

てきます。

提灯から飛び出す幽霊は、伊右衛門を脅かすお岩さん。この二人は夫婦だったのですが、伊右衛門は病気がちなお岩さんを嫌うようになり、お岩さんと別れて自分に惚れている梅という女性と出世のために結婚しようと考えます。お岩さんは梅のおじいさんから贈られた薬を飲むうちに、だんだんと顔が腫れあがり、髪も抜けて見るも無惨な姿に。そんなときに伊右衛門が自分を騙して離縁しようとしていることを知り、お岩さんはもだえ苦しんで死んでしまいます。

その後、伊右衛門は美しい女と出会いますが、その女はお岩さんが化けた恐ろしい亡霊でした。さらに提灯からもお岩さんの亡霊が現れて伊右衛門は狂乱し、最後はお岩さんの身内の者に討たれて亡くなります。

これは実話に基づいて作られた『東海道四谷怪談』という歌舞伎の話です。歌舞伎では燃え上がる提灯からお岩さんの幽霊がすりぬけて出てくる演出が大人気で、この場面は多くの浮世絵に描かれました。

「よみがえる江戸のお化け・妖怪」展では、江戸時代から明治時代にかけて作成された絵巻物や浮世絵版画から、お化けや妖怪、幽霊たちをご紹介します。お岩さんはもちろんのこと、河童やぬ



三代歌川豊国画「東海道四谷怪談 蛇山庵室の場」
(大屋書房蔵)

らりひょんといった現代の私たちにもお馴染みの妖怪から、見たこともない、ブキミでオカシなお化けまで勢揃い。美術館に一步足を踏み入れれば、江戸の妖怪の不思議な世界に引き込まれることでしょう。

馬頭広重美術館 主任学芸員 長井裕子

【会 期】平成23年8月5日(金)～
平成23年9月11日(日)

【お盆の無料開放】

8月14日(日)はお盆のため入館料が無料となります。午後7時30分まで開館し、美術館のライトアップもあります。

【美術館でおばけ大会！】

8月14日(日)午後7時よりおばけ大会を行います。美術館を出発して、乾徳寺の裏のお墓までグループで歩きます。対象は小学生以下の子どもたち。(3年生以下は保護者同伴。)当日の入館者のうち、先着50名様に参加券を配ります。

ミニギャラリー 作品募集！

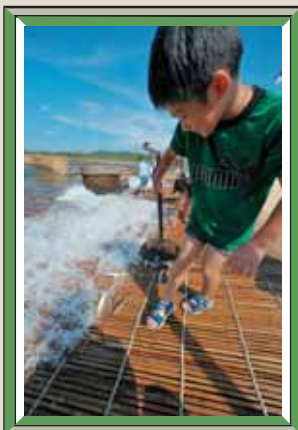
あなたの作品を出展してみませんか？

写真、絵画、絵手紙などの作品をお待ちしております。

申し込み・問い合わせ：
企画財政課広報広聴係

☎0287-92-1114

入選「ヤナの仕掛けでアユ取り」
富永 明さん(宇都宮市)



ミニギャラリー

平成22年度那珂川町観光写真コンテスト 受賞作品

入選「祈願」
山中 富夫さん(宇都宮市)

